



CMOS型センサー 5C-SSM

【測定例】 焦げ臭

株式会社アロマビット
2025.10.28

目的：

ニオイセンサーによる発火前の異常検知可能性検証

測定対象：

塩ビケーブル, P板, 木片

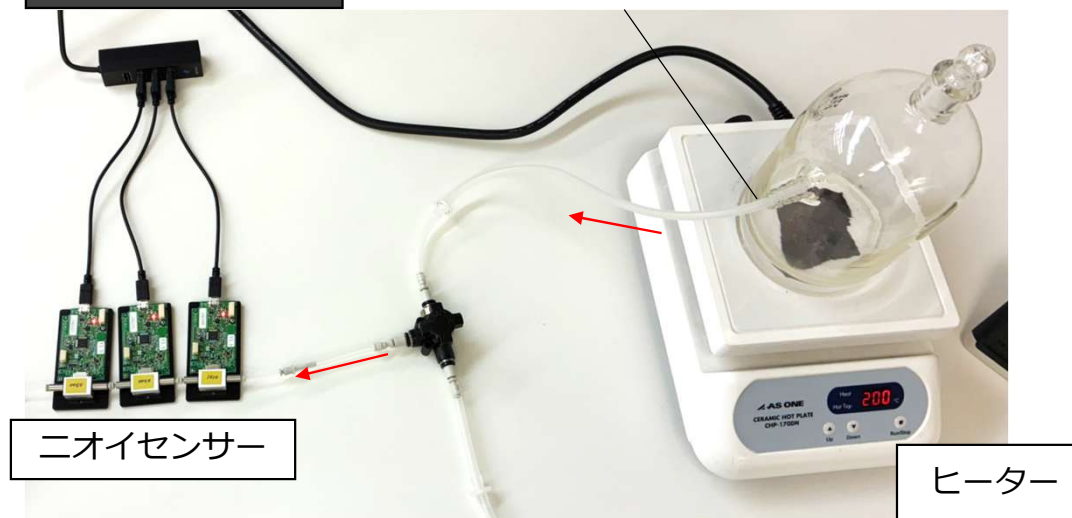
測定条件

使用センサー : 5C-SSM
(FS0101, FS0200, FS0300)

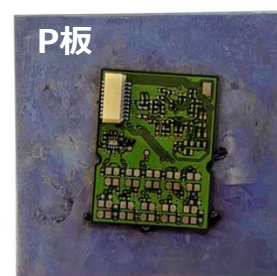
サンプル : P板, 木片, 塩ビ被覆ケーブル

加熱温度 : 300℃ (ホットプレート)

計測環境



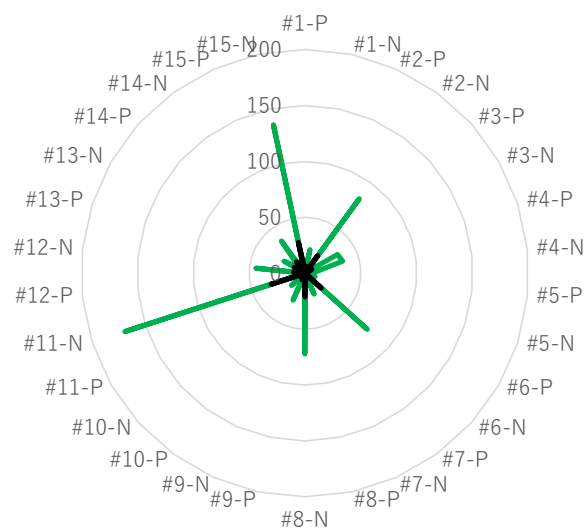
サンプル：閉鎖空間で加熱



解析結果例：レーダーチャート (Potential difference)

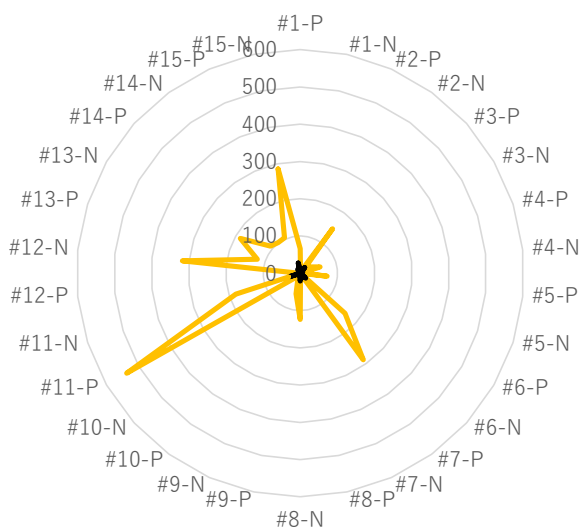
@300℃

P板



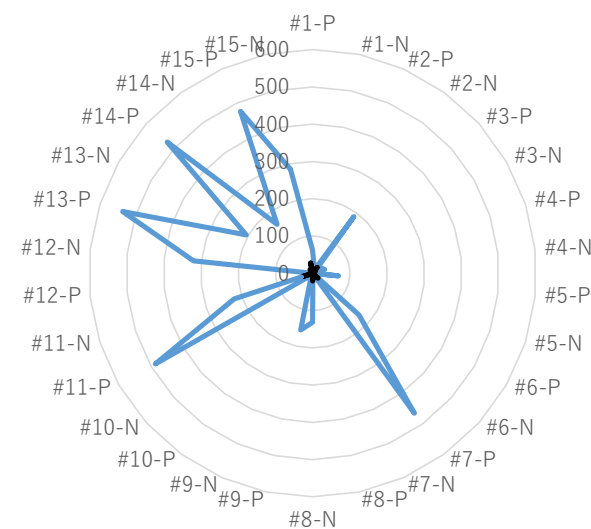
—P板 —blank

ケーブル



—ケーブル被膜 —blank

木片



—木片 —blank

サンプルごとに異なる応答パターン → 異なる焦げ臭成分を示唆